

西院議長、通牒案（各通）

本月廿五日貴族院、於三帝國議會閉會式執行被仰出此後及通牒也

明治三十年三月廿四日

內閣總理大臣

宮内大臣、通牒案

本月廿五日午前十一時帝國議會閉會式被為行此條此後及御通牒也

明治三十年三月廿四日

內閣總理大臣

明治三十年七月六日

法制局長官

清

內閣總理大臣 齋藤

法制局長官

外務省	陸軍省	海軍省	文部省	逓信省	農商務省	拓殖省
○	○	○	○	○	○	○

貴族院書記官長向合併同院多額納稅者議負、任期、其委任、日ヲ以テ起算點トシ其當選ノ日ヲ以テセサルハ同院從東、解釋ナルニ付之ニ從テ議負身

分取扱可致ト、事ニ有之相當ノ儀ト信
スルニ由リ、閣議決定、上左ノ通函答相成
可然ト認ム

回答案

貴族院多額納税者議員、任期ニ関シ
法問合ニ起リ、第右ハ法牒申、通現任
議員勅任ノ日即明治二十三年九月二
十九日ヨリ滿七箇年トシ明治三十年九
月二十八日ヲ以テ終了スルモノトシ、議員身
分取扱致候事ニ、閣議決定相成候間、此般

及法回答候也

明治三十三年七月十三日



内務書記官長

貴族院書記官長宛

貴族院多額納税者議決ノ任期ニ付テハ
貴族院令第六條中、其ノ選ニ當リ勅任セ
ラレタル者ハ七箇年ノ任期ヲ以テ議決スルヘシ
云々、明文有之ニ依リ其任期七箇年ノ起
算点ハ勅任ノ日ヲ以テ當選ノ日ニ從ハサルハ
從來本院ノ取扱上執來ハ解釋ニ有之
ハ就テ、現任多額納税者議決ノ任期ハ
其勅任ノ日即明治二十三年九月二十九日ヨリ
滿七箇年トシ明治三十年九月二十八日ヲ以テ

終了スルモノト之ニ應ニ議員身分取扱可
致ト存候右ハ内閣ニ於テモ同様ノ御取扱
ニ可相成ト存候得共若シ區々ニ相成様ノ
義有之候ハ不都合ト存候間此段為念
及御問合候也

明治三十年六月二十九日

貴族院書記官長中根重一



内閣書記官長高橋健三殿

大甲九五

明治三十年九月二十一日

内閣總理大臣

法制局長官

外務大臣

大藏大臣

海軍大臣

文部大臣

内務大臣

陸軍大臣

司法大臣

農商務大臣

皇典長

石

勅

臣

如

韶

其

大藏大臣請議帝國議會議長副議長
議員歳費及旅費支給規則中改正ノ件
審査スルニ内國旅費規則改正ノ案提出シ
タルニ付權衡上本規則中改正ヲ要スト